

## 貝殻のレプリカを作る実験

しらべたいことがわかるような  
タイトルをつけよう。

名前をわすれずに書こう。

年 組 名前 ( )

## きっかけ

どうしてしらべようと思ったのか、  
きっかけになったことを書こう。

歯医者さんで歯型を取るときに、  
寒天が使われることがあるらしい。  
同じように寒天を使って貝殻の型が作れないか、  
ためしてみたいと思った。  
その型を使って本物の貝殻そっくりのお菓子を作りたい。



## 実験のやり方

使ったものや、しらべるやり方を書こう。  
絵や写真も使うとわかりやすいぞ。

少しかために固まる分量の寒天と  
水をなべに入れて加熱してとかし、  
バットにそそぐ。  
冷え固まる前に貝殻を半分ほど  
しずめて型を取り、冷蔵庫に  
入れて冷え固める。  
できた型に、湯せんでとかした  
チョコレートを注ぎ入れ、冷蔵庫で冷え固める。



## 予想

しらべる前に、結果を予想して書く。予想した理由も書こう。

寒天で貝殻の型を作れると思う。とかしたチョコレートの温度は  
40~50度くらいで、寒天がとける温度より低めなので、その型を  
使って貝殻型のチョコレートを作れると思う。

## 結果

実験の結果だけを書く。表やグラフ、写真を使うとわかりやすいぞ。

寒天で貝殻の精巧な型を  
取ることができた。  
その型を使って本物の貝殻  
そっくりのチョコレートを  
作ることができた。



結果からわかったこと、考えたことを書く。  
予想とちがったときは、どうしてそうなったのか考えてみよう。

## わかったこと

化石のレプリカも同じように作られているらしい。化石のレプリカは粘土で型を取り、  
型に石膏を流し入れて作られているようだ。  
今回のように寒天で型取りしたものなら、衛生的に作れば食べ物の型としても利用  
できる。

## まとめ

結果とわかったことをまとめて、  
次にしらべたいことを書こう。

身近な食べ物である寒天を使って、本格的な型を作れることがわかった。  
つぎは貝殻以外にも好きな模型を使ってユニークな型を作りたい。